

授業改善等に関する報告書（2024年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

【2024（前期）食生活科学科 健康栄養専攻】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
ライフステージ栄養学 a	於保 祐子	ライフステージに合わせた栄養の取り方を、発育や妊娠に伴う体の変化についての理解を基礎として学びました。この科目では授業中に集中して理解を深められるように講義形式を工夫しています。更に発展的学修につながるよう教材等を工夫したいと思います。
栄養指導実習 a	長谷川 めぐみ	学生諸君の本実習への取り組み、評価を真摯に受け止め担当者として精進してまいります
栄養指導論 a	長谷川 めぐみ	学生諸君の評価および講義への取り組みを真摯に受け止め、教科担当者として精進してまいります
栄養生理学	奈良 典子	貴重なご意見有難うございます。皆さんの積極的な学びにつながるように努めます
解剖生理学 a	寛 慎治	解剖生理学aは、図を見ればすぐわかるものでなく、身につけるべき知識の量も多いため、易しい科目ではありません。からだの構造を「ちくわ」に例えて3つの胚葉を区別するやり方は私の独自のものですが、多くの学生さんに理解していただけたようで安心しました。期末テストも高得点が多く全員が合格でした。ただし、理解しきれなかった部分もあったようですので、今後さらに改善していくつもりです。 解剖生理学aは主に人体の構造（肉眼レベルから分子レベルまで）についてお話ししましたが、後期の解剖生理学bでは、その構造の知識を基礎に、様々な生理学的な機能についてより深くお話ししていく予定です。
基礎栄養学	中村 彰男	栄養学を学ぶために「基礎栄養学」は「生物学」「生化学」「生理学」を基礎とした非常に重要な基幹講義の1つです。期末試験の平均点も非常に高く、難しい科目を皆さんよく学べたと思います。大学での学びはそれを実社会や生活に活用することが大切です。皆さんは「基礎栄養学」得られた知識をもとにさらにそこからさまざまな問題点や疑問をもち、さらに多くのことを「学問」を通して学びを続けて行きましょう。
基礎化学	山崎 壮	食生活科学科の3専攻で同一内容の「基礎化学」の授業を行っています。食物科学専攻（以下、食物）のみ必修で、管理栄養士専攻（以下、管理）と健康栄養専攻（以下、健康）では選択です。選択科目でも履修率が高いです。授業アンケート結果では、管理と健康の評価結果が専門科目全体の平均ポイントとほぼ等しかったのに対して、食物の評価結果は、ほぼすべての項目で専門科目全体の平均ポイントよりも大幅に低かったです。特に、①説明のわかりやすさ、②この科目・分野をさらに学びたいか、の低さが目立ちました。アンケートの自由記載欄を読むと、3専攻すべてで化学の知識が深まってよかったとのプラス評価が何人からも寄せられているので、この科目に興味を感じた学生が一定割合存在する一方で、食物では化学自体に興味を持たない学生の割合が高いと考えられます。 「基礎化学」では、栄養学と食品化学の専門科目を履修するために必要となる基礎知識を取り上げています。3専攻の中で最も理系の色彩が強い管理の学生にはぜひ「基礎化学」を履修してほしいですが、食物と健康の学生は、「基礎化学」を履修してみて化学に興味を持てなかったならば、経営・ビジネス分野などに自分が興味を持てる領域を見つけ出し、その領域の勉強に自分のエネルギーを投入していったほしいです。
給食実務校内実習	中野 美樹	前期はとてもよく頑張っていました。 後期は、更にレベルアップをはかることが可能と思います。 頑張りました。
給食実務校外実習 a	中野 美樹	前期はとてもよく頑張っていました。 後期は学外実習にむけて必要な知識を更に深めていきましょう。
給食実務論	中野 美樹	講義お疲れさまでした。よく勉強されていました。 給食実務論の知識が必要になったときには、教科書や演習問題などを確認していただくとお思いだすことができると思います。
健康づくり運動実習 a	奈良 典子 保科 光作	貴重なご意見有難うございます。今後の参考とさせていただきますとさせていただきます。

【2024（前期）食生活科学科 健康栄養専攻】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
健康づくり運動実習 c	河田 美保	健康・体力づくりを目的とした運動の特性や効果について理解を深め、その運動を安全かつ効果的に実践指導できる能力を身につけることがこの授業のテーマです。運動経験や運動指導経験がない方がたった十数回で運動指導できるようになることは非常に困難な道ではありますが、とても熱心に受講され、ほとんどの方が資格実技試験を受けられるレベルまで到達されたと思います。 レポート課題は資格筆記試験の範囲に含まれる内容でした。もう少し理解を深めるようにしておきましょう。 音楽に合わせ、自身も動きながらキューイングを行い、対象者を観察し、修正・動機づけを行うことは一夜漬けでは習得できません。くり返し練習することで身につきます。資格試験まで間が空きますので、忘れてしまうことのないよう、時々練習をしておきましょう。
健康栄養基礎実験	山崎 壮	この科目は選択科目であり、履修者が在籍者の約6割でした。この科目は実験が得意でない学生のための訓練授業です。授業のねらいは、実験の基礎的・基本的手法を実体験して知ることと、実験レポートの書き方を知ることでした。したがって、実験を失敗してもいい、むしろ失敗しながら覚えていけばいいと言っていました。一方、入学して初めての実験授業ですから、実験操作もレポートの書き方も苦労したと思っています。授業アンケートの自由記載の感想では、実験操作もレポートの書き方も理解が深まったというプラス評価が多かったのがうれしかったです。少しでも実験の知識や手法とレポートの書き方を理解できたのであれば、1年後期以降のほかの実験授業に役立つと思います。
公衆栄養学 a	長谷川 めぐみ	学生諸君の講義への取り組み、評価について真摯に受け止め担当者として精進してまいります。
公衆衛生学 a	佐々木 溪円	回答いただきありがとうございます。この科目の内容は、栄養士として現場で従事するに必要な知識です。今年度は皆さんが熱心に勉強していただいたので、学んだ知識を活かして社会に貢献されることを期待しています。
食育と調理	白尾 美佳	授業お疲れさまでした。 今後、皆さん方が食育をどこかで行う時に、思い出していただけますと幸いです。
食品加工学 a	守田 和弘	総合的な満足度が全体平均より高いことから、満足に取り組んでいただけたものと思います。
食品学 a	白尾 美佳	授業お疲れさまでした。 食品のことも今後も勉強を続けていかなければいけません、今後もわかりやすい授業を目指していきたいと思っています。皆さんも頑張ってください。
食品学実験 a	白尾 美佳	授業お疲れさまでした。 皆さん方が理解しやすいように、さらに検討していきたいと思っています。
食品機能論	杉山 靖正	アンケートへの回答率が低いのははっきりはしませんが、講義中の様子をから多くのみなさんが積極的にそして自ら学修していることが窺えました。講義中にもお話しした通り、機能性物質は新たに発見、認識されるものが少なくありません。また、誤った情報も多く発信されているのが現状です。今後も正確で新たな知見を得られるよう、最新情報の収集を意識してくださいね！
人体の構造と疾病	寛 慎治	「人体の構造と疾病」は病態生理学とよばれる医学の分野に含まれ、本来はとても広大な領域をカバーします。この講義では、その中から栄養士として是非知っておいて欲しいと思われる内容に厳選して取りあげさせていただきます。講義は、解剖生理学に較べて発展的な難しい内容も含んでいましたが、よく理解していただけたようで、小テストおよび期末テストは全体としてもとても良くできていたと思います。自信を持ってこれからの栄養学の学修に取り組んで下さい。
生化学 a	中村 彰男	「生化学a」は皆さんが中学や高校で学習してきた「理科」「生物基礎」「化学基礎」をおさらいしながら、大学の「生化学」への導入となる講義です。期末試験の平均点も80点近くあり、とても皆さんよく学べたと思います。後期の「生化学b」は本格的な学問への架け橋となる専門講義となります。わからないところはそのままにしないでいつでも聞いてください。専門科目を通して多くのことを一緒に学びましょう。
総合演習	白尾 美佳 寛 慎治 奈良 典子 中野 美樹	総合演習では、皆さん方が主体的に勉強・活動を重視しております。後期になりましたら、活動等について具体的に相談をしていきたいと思っています。

【2024（前期）食生活科学科 健康栄養専攻】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
臨床栄養学Ⅱ	中野 美樹	講義お疲れさまでした。よく勉強されていました。 臨床の知識が必要になったときには、教科書や演習問題などを確認していただくと思います。